 シルバー人材センターだより

たてやま

第16号

令和2年1月発行
公益社団法人 立山町シルバー人材センター
中新川郡立山町野沢1番地
TEL (076) 463-4854
FAX (076) 463-4859
<http://www.tateyama-sjc.jp/>



(令和元年10月16日：グリーンパーク吉峰にて)

謹賀新年

シルバー人材センターは 技能と知識と経験で
地域に貢献いたします

新年のご挨拶



理事長 久保 博

新年明けましておめでとうございます。

町民の皆様並びにシルバー会員の皆様には、お健やかに令和二年の初春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

平素は、当センターの事業運営につきまして格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼を申し上げます。我が国においては、超高齢化に加えて若年労働者

人口の減少がますます顕著となるなかで、求められる労働需給に対し今後いかに対応していくべきかがシルバー人材センターに課せられた重要な課題だと考えています。

地域社会に根を張り、豊かな知識と経験を礎に真心と技能・技術で活躍してきたシルバー人材センターは、超高齢化社会を支える大きな柱となっています。今後は、これを更に発展させ、雇用の創出と健康で活力ある地域社会に貢献していくことが求められています。

本年度も、自助努力を続けながら会員・役員・職員が一致団結し、事業運営にあたっています。そのため、「会員の増加」「安全適正就業」「多様な就業機会の確保」「総合公園の指定管理と利用の促

進」「高齢者活用・現役世代雇用サポート事業の推進」「新総合支援関連事業への参画」を目標に活動を展開しています。

また、近年全国各地で「独自事業」として農業分野に参加するケースが増えています。農作物の生産にとどまらず、直売所や加工場を独自に設置した六次産業化の取り組みや、地域住民を対象とした「体験型農場」の運営等特色ある事業を展開している優良事例を参考に当センターでも今後検討していく方向で進めたいと考えています。

これからも引き続き国・県・町等の関係機関の支援を得ながら事業推進を図ってまいります。結びに当たり、関係各位のご健勝をご祈念申し上げ新年の挨拶といたします。



立山町長 舟橋 貴之

あけましておめでとうございます。

会員各位をはじめ関係の皆様におかれましては、新春をお健やかに迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。また、日頃より町政の推進に、格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。立山町シルバー人材センターにおかれましては、「自主・自立・共働・共助」の基本理念のもと、就業を通じて高齢者の健康維持や社会参加に大いに寄与されるとともに、地域社会の担い手として多大なる貢献をされておりますことに、深く感謝と敬意を表します。

さて、昨年を振り返りますと、ラグビーワールドカップでの日本代表チームの史上初となるベス

ト8進出がありました。「ONE TEAM」や「笑わない男」が流行語となるなど、日本全体が熱狂しました。また、県勢としては、幕内優勝を果たした朝乃山関やプロバスケットボールの最高峰NBAでの八村塁選手のめざましい活躍がありました。また、六月にフランスで開催されたFIFA女子ワールドカップでは、立山中央小学校出身の宝田沙織さん(二十歳)がなでしこジャパンに選ばれました。スポーツ界の話題ではありませんが、新時代の幕開け“を感じる一年でした。一方、総務省の統計によりますと、わが国の人口は減少する一方で、高齢者人口は過去最高を記録し、令和元年の高齢化率は二十八・四%となっています。

立山町をみますと、少子高齢化が進展しており、令和元年十一月時点での高齢化率は全国平均を上回る三十二・六%となっており、今後も高齢化と人口減少が続くと見込まれます。

このような中、政府は、高齢者が社会を支える

側となつて働ける社会、「生涯現役社会」の実現に向け、全世代型社会保障(全ての世代が相互に支えあう社会保障)について検討を始める等、更なる高齢化社会を見据えた取り組みを進めており、皆様のような健康で働く意欲あふれる方々が果たされる役割は、今後、ますます重要になるものと考えています。

町としましても、貴センターが取り組んでいる、豊富な知識と経験、技能を生かした幅広い活動は、「住みなれた地域で自分らしく安心して暮らせる社会づくり」を指す上で必要不可欠なものとして引き続き支援してまいります。貴センターにおかれましては、今後とも「地域づくり」の一翼を担っていただきますようお願い申し上げます。

結びに、貴センターと会員の皆様にとつて、本年が麗しく平和(穏やか)で、また輝かしい一年となりますよう心よりご祈念申し上げます。新年のごあいさつとさせていただきます。

事業実績報告

単位:千円(未満切り捨て)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間計
平成24年度	8,128	8,375	10,375	11,002	8,708	8,656	9,888	9,625	6,186	4,321	4,280	6,830	96,374
平成25年度	6,684	7,671	9,789	10,536	8,961	8,574	9,921	9,436	5,697	3,732	3,541	4,838	89,380
平成26年度	6,189	7,685	9,855	10,405	8,294	9,428	8,646	7,989	4,953	3,476	3,671	5,478	86,069
平成27年度	5,430	7,833	9,187	9,350	8,473	8,611	9,272	7,524	4,769	2,800	2,935	5,362	81,550
平成28年度	6,517	8,315	10,219	10,229	9,805	9,559	8,804	8,176	4,629	3,289	3,315	5,712	88,570
平成29年度	6,623	8,292	10,381	9,014	8,948	8,956	8,442	7,669	3,663	3,028	2,498	4,938	82,453
平成30年度	5,800	8,584	8,741	8,744	7,930	7,585	7,687	7,373	4,022	2,948	2,646	5,608	77,668
令和元年度 (10月末現在)	5,501	8,322	8,822	9,237	7,354	8,208	8,305						55,749
月平均事業高	6,359	8,135	9,671	9,815	8,559	8,697	8,871	8,256	4,846	3,371	3,269	5,538	

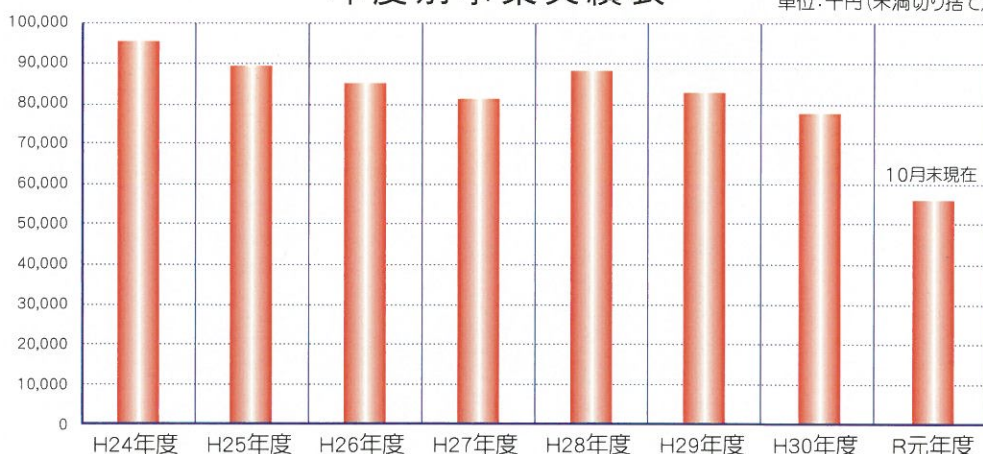
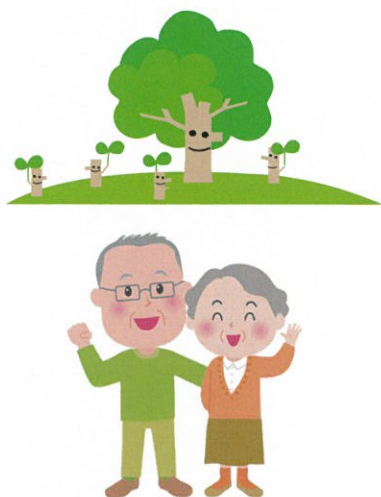
年度別派遣事業実績表

単位:人・千円(未満切り捨て)

年 度	派遣会員の状況			受注 件数	就業 延人員	派遣契約金額			派遣契約内訳			
	男	女	計			賃 金	手数料	合 計	公 共		民 間	
									件数	金額	件数	金額
平成29年度	25	3	28	19	4,152	15,260	4,135	19,395	10	10,814	9	8,581
平成30年度	27	0	27	13	3,606	14,130	3,752	17,882	9	10,691	4	7,191
令和元年度 (10月末現在)	21	0	21	16	2,233	9,258	2,537	11,795	10	7,500	6	4,295

年度別事業実績表

単位:千円(未満切り捨て)

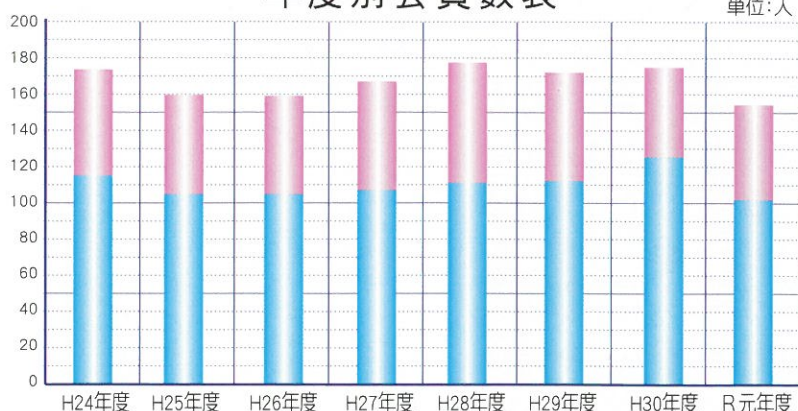


単位:人

	男	女	年間計
平成24年度	116	59	175
平成25年度	105	57	162
平成26年度	106	55	161
平成27年度	108	61	169
平成28年度	113	67	180
平成29年度	113	58	171
平成30年度	110	58	168
令和元年度 (11月末現在)	101	53	154

年度別会員数表

単位:人



あけまして
おめでとう
ございます

本年もどうぞよろしく
お願い申し上げます

理事	久保 博
副理事長	小池 孝
副理事長	土肥スミ子
専務理事 事務局長兼務	松田 聡
理事	稲飯 進
理事	清水 清信
理事	松島 武
理事	江口 君代
理事	小池 正俊
理事	開上満寿子
理事	信濃 敏夫
理事	久保 和彦
監事	山本 武雄
監事	村井 俊雄
監事	清水 厚
事務局員	一同

会員の私のいきがい
広場
腹話術に魅せられて

三 鍋 槇季子さん(寺田)



きっかけは何ですか

四十三年前(昭和五十一年)、初めて腹話術の人形と出会ったとき、あの人形を作ってみたいと思いました。小さい頃から手先が器用で、チョークや鉛筆で人形を作ったり、木の彫刻で人形を作ったりするのが大好きで、相方の「タクちゃん」は、顔、体、洋服、からくり等すべて手作りしました。

どんなところが魅力ですか

たくさん元気がもらえます。ボランティアで、立山町を中心に県内各地の福祉施設へ行きますが、目を輝かせ喜んで見てくださるのがうれし

いですね。みなさんの笑顔から、元気をもらっています。みんなが喜ぶと自分がうれしいです。
苦勞するところは

台本を覚えるのが一番苦勞します。後は基本を大事にすること。笑顔づくりや、腹式呼吸による発声法がむずかしいです。最初は、人前に立つてお話するなんて、思ってもいませんでした。相手を思ってお話することを心がけています。

今後のことは

「タクちゃん」を待っている方がいる限り、頑張りたいと思っています。笑いを届けに伺います。

ただいま「脳トレ」に夢中

小池 正 俊さん(西芦原82才)

きっかけは何ですか

平成二十八年に立山町で「脳トレリーダー養成講座」が開催され、一緒に受講した十四人で「脳トレ立山」を立ち上げました。翌年四月一日から認知症予防やコミュニケーションの増進を目的として、ふれあいいきいきサロンや地域等での脳トレ普及活動を実施しています。

どんなところが楽しいですか

人と関わり合うことが楽しいです。



主に立山町元氣交流ステーション「みらいぶくつろぎサロン」で、会員十五人が三グループに分かれ活動しています。会員と活動の準備や打合せをするのも交流です。脳トレ活動に参加していただいた皆さんとも交流です。笑いの中、楽しく脳トレの時間を過ごしています。
苦勞するところは

問題づくりが大変です。解く方は、

答えが分からなくても頭を使って考えることが脳トレになります。作る方は、問題を完成させなければなりません。また、会員を増やしたいのですが、脳トレリーダー養成講座に行ってもらわないといけない。なかなかむずかしいです。
今後のことは

「脳トレで健康いきいき長寿」を指して、福祉施設や地区公民館等、地域活動に参加していきたいと思っています。

◆◆◆◆◆優良会員◆◆◆◆◆

富山県シルバー人材センター連合会

清水さんに優良表彰



去る六月十四日に開催された富山県シルバー人材センター連合会第二十四回定時総会にて、清水清則さん（若林）が優良会員として表彰されました。清水さんは、平成十九年四月に入会されて以来、運転班として就業され、交通ルールを遵守し、安全運転を心掛けた業務が評価されたものです。

立山町シルバー人材センター

草間さんらに

優良会員表彰

去る六月七日に開催された第二十二回定時総会にて、草間政男さんら五名のみなさんに優良会員表彰が贈られました。

- 草間政男さん（竹林・受付班）
- 館森正春さん（上末・剪定班）
- 柳原義成さん（瀬戸新・剪定班）
- 石田悦子さん（蔵本新・清掃班）
- 古川恵子さん（半屋・清掃班）



各委員会の活動状況

【総務委員会】

五月 定時総会・役員研修会等について協議

十月 たよりの発行について協議

五月 【安全適正就業委員会】
総合賠償保険の免責等について協議

六月 第一回安全パトロール実施

六月 第二回安全パトロール実施

七月 安全対策について協議

【就業開拓委員会】

七月 第三回安全パトロール実施
九月 第四回安全パトロール実施
十月 第五回安全パトロール実施
十一月 第六回安全パトロール実施

十月 シルバーの日 啓発活動

十一月 立山舟橋商工フェアで啓発活動

雇用サポート推進員の活動
報告・就業先の開拓等協議

所得税の確定申告の時期が近づいてきました

申告の時期 令和2年2月17日～3月16日まで

会員が受け取る配分金は、所得税法上「雑所得」とされ原則として所得税の対象となり、確定申告する必要があります。（派遣就業で支払われた賃金は給与所得となります。）

雑所得は必要経費65万円が控除されますので、他の所得がまったくない会員は、基礎控除38万円が加わり103万円まで課税されません。

配分金の他に給与所得のある会員は、控除額に変更があります。（合わせて65万円）

①所得が配分金のみの場合

（配分金－必要経費65万円－基礎控除38万円－その他の所得控除）

× 所得税率 = 申告納税額

②所得が配分金と公的年金等がある場合

{(配分金－必要経費65万円) + (公的年金等－公的年金等控除額)

－基礎控除38万円－その他の所得控除} × 所得税率 = 申告納税額

※配分金には消費税額が含まれています。

※その他の所得控除：社会保険料、各種保険料、医療費、扶養控除など。

※詳しくは、税務署又は町役場税務課へご相談ください。



シルバー人材センターでは こんな活動をしています



網戸張替え講習



第22回定時総会（町民会館）6月7日



障子張替え



受付



剪定



草刈り



安全パトロール車運転



文書配達車運転



デイサービス送迎車運転



スクールバス運転・助手

シルバーの目 ボランティア活動

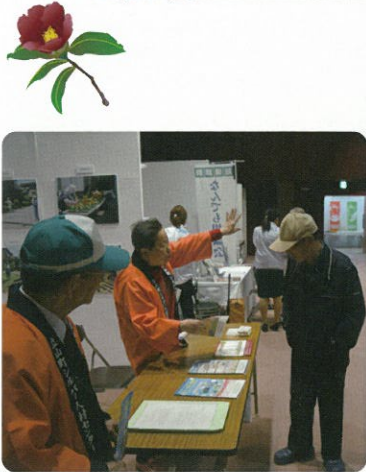
十月十六日(水)「シルバー人材センター事業普及啓発促進月間」にあわせ、会員が社会奉仕活動を行いました。【表紙】

当日は五十二人の会員が参加し、グリーンパーク吉峰のラベンダー園で、ラベンダーの樹を傷めないよう除草作業を行ない、さわやかな秋晴れの中、気持ちのいい汗を流しました。また吉峰に来られた方に、会員募集、発注の呼びかけを行いました。ボランティア活動終了後は会員による交流会が行われ、バーベキューを楽しみました。



商工フェアで会員募集

十一月九日(土)立山舟橋商工フェアが開催され、町民会館二階産業展ブースを一區画お借りしました。町民会館には五〇〇人以上の方が訪れ、その内当センターを訪れた六〇人余りの方に就業開拓委員ら四名が、新入会員募集と仕事の発注のお願いをしました。

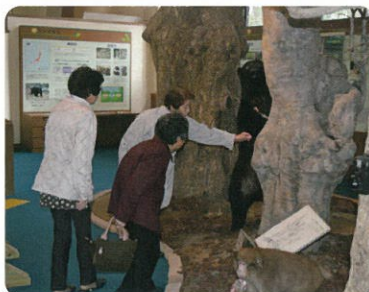


会員二目研修

十一月二十六日(火)「いこいの磯波風」日帰り研修に行ってきました。立山町シルバー人材センター事務所を朝九時二十分に出発し、町民会館を経由、総勢十九名の参加者に乗せて一路いこいの村へ。バスの中では会話が弾み、あつと言う間に、いこいの村に着きました。



最初に近くにある「自然博物館ねいの里」へ行き昨年話題の熊の生態について勉強しました。その後「磯波風」へ行き、理事長から「安全・適正就業対策」の研修を受けました。昼食会兼直会では海の幸に舌鼓、合わせてカラオケを楽しみました。最後にお風呂にゆっくり浸かり、日頃の疲れを癒し帰路につきました。



編集 後記



昨年4月に事務局長を拝命いたしました、松田聡でございます。何分初めての職務でありまして、一日も早く仕事を覚えることに心がけ、皆様のお手伝いができるよう頑張っております。

当センターを取り巻く状況は、契約金額の減少や会員数の減少など、大変厳しいものがあります。センター発展のためには会員数の増加が必須となりますが、会員数の減少に歯止めがかからない状況です。

今年も会員拡大を最重要課題とし、役職員一丸となつて、会員拡大に取り組んで参りたいと思っております。立山町にお住まいの六十歳以上で、働く意欲のある方がいらつしやいましたら、ぜひご連絡ください。お待ちしております。

★働く喜び、出会い、生きがいを感じてください★

シルバー会員 大募集

～もう一度あなたの豊かな知識・経験・技能を生かしてみませんか～

こんな仕事をしています！ 会員登録しませんか？

原則60歳以上で、働く意欲のある方なら、どなたでも入会できます。

技能分野

- 剪定 ● 樹木消毒
- 雪吊り・雪囲い
- 家屋修繕



一般作業分野

- 散水作業 ● 会場設営
- 屋内外清掃・片付け
- 草刈り・草むしり
- 介護補助



管理分野

- 公園管理



技術分野

- 自動車運転等



事務整理分野

- 調査事務等



入会説明会・就業相談会のご案内

開催日時 毎月第2水曜日/午前10時～

場所 立山町総合公園屋内グラウンド会議室

お気軽に、お電話を！

詳しくご説明させていただきます。

令和2年1月の入会説明会は第3水曜日の15日になります。

—— 国、県、市町村からの支援を受けて運営されている公益的な団体です。 ——

お問い合わせは

公益社団法人 立山町シルバー人材センター

〒930-3217 富山県中新川郡立山町野沢1番地 (立山町総合公園 たてやまドーム内)

☎ (076) 463-4854 FAX (076) 463-4859

受付時間: 月～金曜日 8:30～17:00 (土日祝日、12/29～1/3はお休みです)